

単元名	<b>Lesson 1: Hello, everyone.</b>		教科書ページ	pp.14-23
	友達のことをもっと知ろう。		配当時数	8 時間
単元目標		名前や名前のつづり、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、伝え合ったりすることができる。		
主な言語材料	表現	Hello., My name is (Hayashi Natsuki)., I like (baseball)., How do you spell your name?, What (animal) do you like?, I want (cats) .		
	語句	色 / 果物・野菜 / スポーツ / 動物 / 身の回りのもの		
関連する領域別目標		(1)聞くこと ア / (3)話すこと [やり取り] ア, イ		

## 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 Hello. My name is ～., How do you spell your name?, What ～ do you like?, I like ～., What do you want?, I want ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 名前や名前のつづり、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 名前や名前のつづり、好きなものや欲しいものなどについて、主な言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。</p>	互いのことをよく知るために、名前や名前のつづり、好きなものや欲しいものなどについて、伝え合っている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

## 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆あいさつや自己紹介の言い方について理解することができる。				
	○Let's Watch and Think 1 で、登場人物の話を視聴する。				記録に残す評価は行わないが、目標に向けた指導を行う。Let's Try 1, 2 における児童の活動状況を見取
	○Follow Up で、話の概要を捉え、単元のゴールを設定する。				

	○Let's Play 1 で、先生や友達の好きなものを尋ねたり、自分の好きなものを答えたりする練習をする。				り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Listen 1 で、登場人物の自己紹介を聞く。				
	○Let's Try 1 で、自分の名前と好きなものや好きなことを言う。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの文字の形と読み方に慣れる。				
2	◆あいさつや自己紹介の表現や自分の名前のつづりの言い方を理解することができる。また、名前のつづりを聞いたり言ったりすることができる。				
	○Small Talk で、好きな動物について指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				記録に残す評価は行わないが、目標に向けた指導を行う。児童が自分の名前に使われている文字を認識しているかどうかを見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 2 で、登場人物の自己紹介の様子を視聴し、気付いたことを書く。				
	○Let's Play 2 で、アルファベットの大文字に慣れる。				
	○Let's Listen 2 で、登場人物の名前のつづりを聞く。				
	○Let's Try 2 で、自分の名前とそのつづりを伝え合う。				
3	◆自分の名前とそのつづりを伝え合うことができる。				
	○Let's Play 3 ① で、アルファベットの小文字に慣れる。				記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童がアルファベットの大文字・小文字を認識しているか見取り、指導に生かす。
	○Let's Play 3 ② で、アルファベットの大文字、小文字のカードを使って春陽や夏輝、身近な人の名前を表す。				
	○Activity 1 で、アルファベットのカードを使いながら、自分の名前とそのつづりを伝え合う。				
	○Let's Listen and Read 1 で、人物の名前 (Shibusawa Eiichi, Tsuda Umeko) を読む。また、使われている文字を読む。				
	○Let's Write 1 で、自分の名前を書く。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの文字の形と読み方に慣れる。				

4	◆身の回りのものなどの言い方を理解し、好きなものなどについて聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができる。			
	○Small Talk で、好きな数について指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。			
	○Let's Watch and Think 3 で、好きなものについて、登場人物の話を視聴する。			
	○Let's Play 4 で、身の回りのものなどの言い方を練習する。			
	○Let's Listen 3 で、登場人物の好きなものとそうではないものについて聞き取る。			
	○Let's Try 3 で、ペアで好きなものについて尋ねたり答えたりする。			
記録に残す評価は行わないが、目標に向けての指導を行う。好きなものや欲しいものを聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができるかを見取り、指導に生かす。				
5	◆自分の好きなものや欲しいものについて、尋ねたり答えたりすることができる。			
	○Let's Play 5 で、「カテゴリー・ゲーム」を通して身の回りのものなどを聞いたり言ったりする。			
	○Activity 2 で、自分の好きなものや欲しいものについて、ペアで尋ねたり答えたりする。			
	○Let's Listen and Read 2 で、春陽の好きなものを聞きながら、文を指で追う。			
	○Let's Write 2 で、好きなものの絵を描き、文字をなぞって好きなものを伝える文を作る。			
	○Sounds and Letters で、アルファベットの文字の形と読み方に慣れる。			
記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。好きなものや欲しいものを聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができるかを見取り、指導に生かす。				
6	◆登場人物の自己紹介を聞き取ったり、欲しいものについて尋ねたり答えたりすることができる。			
	○Small Talk で、飼っているものや持っているものについて、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。			
	○Let's Watch and Think 4 で、世界の子どもたちの自己紹介の様子を視聴する。			
	○Let's Listen 4 で、登場人物の会話を聞いて、それぞれの名前のつづりや好きなもの、欲しいものについて聞き取る。	聞		
◎主な言語材料などについて理解し、名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどについて、具				

					体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	○Let's Try 4 で、ペアで欲しいものについて尋ねたり答えたりする。				
7	◆互いのことをよく知るために、自己紹介をしたり、好きなものや欲しいものについて尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Activity 3 で、互いのことをよく知るために、自己紹介をしたり、質問をしたり答えたりする。	や	や		◎主な言語材料について理解し、名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどについて、主な言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。 ◎互いのことをよく知るために、名前や名前のつづり、好きなものやもっているものなどを伝え合っている。
	○Let's Listen and Read 3 で、夏輝の欲しいものを聞きながら、文を指で追う。				
	○Let's Write 3 で、欲しいものの絵を描き、欲しいものを伝える表現をなぞる。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの文字の形と読み方に慣れる。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、英語の文字の音について知る。				
	○Song Box で、“ABC Song”を歌う。				
	○Around the World で、中国、ニュージーランド、フランスのあいさつの仕方に関する動画を視聴する。				
	○Letter Box で、文字と音との関連について知る。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を読む。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		<b>Lesson 2: When is your special day?</b>	教科書ページ	pp.24-33
		クラスのスペシャル・カレンダーを作ろう。	配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。		
主な言語	表現	My birthday [special day] is (January 1st)., When is your birthday [special day]?, It's (my birthday) ., Do you like [want] (dogs)?		
材料	語句	月・年 / 日づけ / 季節 / 年中行事など		
関連する領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 My birthday [special day] is ～., When is your birthday [special day]?, It's ～., Do you like ～? 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、具体的な情報を聞き取っている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。</p>	互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	<p>互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと[やり取り]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすること</p>

			とに向けた粘り強い取組を行ったり，自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り，それらを加味して行うようにする。
--	--	--	---

#### 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆月の言い方を理解することができる。				
	○Let's Watch and Think 1で，登場人物の誕生日や特別な日についての話を視聴する。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 1 や Let's Listen 1 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Follow Up で話の概要を捉え，単元のゴールを共有する。				
	○Let's Play 1で「ポインティング・ゲーム」などを通して月の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で月の名前やその月に行われる行事などを聞き取る。				
	○Let's Try 1 で自分の誕生日がある月を言う。				
	○Sounds and Lettersで，アルファベットの 大文字をなぞったり，お手本を見ながら書いたりする。				
2	◆誕生日の言い方を理解することができる。				
	○Small Talkで，名前に含まれる文字の数について，指導者の話を聞いたり，指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 2で3人の外国の子どもたちの学校が何月に始まるかを聞き取る。				
	○Let's Play 2で「ポインティング・ゲーム」を通して日にちの言い方(序数)に慣れる。				
	○Let's Listen 2 で登場人物の誕生日を聞き取る。				
	○Let's Try 2 で自分の誕生日を言う。				
3	◆誕生日を聞き取ったり，尋ねたり答えたりすることができる。				

	○Let's Play 3 で先生や友達を選んだカードの日づけを言う。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 3 や Let's Listen 3 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Listen 3 で3人のキャラクターの誕生日を聞き取る。				
	○Activity 1で、互いのことをよく知るために、誕生日を尋ね合い、バースデー・チェーンを作る。				
	○Let's Listen and Read 1で誕生日の言い方の音声を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で自分の誕生日を書く。				
	○Sounds and Lettersで、 アルファベットの 大文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
4	◆特別な日を聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Small Talkで、 名前に含まれる e の数について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 4 や Let's Try 3 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 3で、 外国の子どものたちの特別な日についての話を視聴する。				
	○Let's Play 4で、 日づけを聞いて書き、その日に関連する祝日や行事を線で結ぶ。				
	○Let's Try 3で、 ペアで特別な日を尋ねたり答えたりする。				
5	◆登場人物の特別な日とその理由について聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Let's Play 5で、 日本の3つの記念日(イチゴの日、イヌの日、ネコの日)を予想して言う。				
	○Let's Listen 4で、 登場人物の特別な日とその理由について聞き取って書く。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	○Activity 2で、 相手のことをよく知るために、特別な日を尋ねたり答えたりして伝え合い、その結果をカレンダーに記録する。				
	○Let's Listen and Read 2で、 春陽と秋太の				

	特別な日を聞きながら、文字を指で追う。				
	○Let's Write 2 で、自分の特別な日を書く。				
	○Sounds and Lettersでアルファベットの大文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
6	◆特別な日とその理由について、相手のことをよく知るために話を聞き取ったり、友達と尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Small Talkで、名前に含まれる a の数について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Let's Play 6で、国際女性デー(3月8日)、世界食糧デー(10月16日)、国際水の日(3月22日)の日づけを英語で言う。				
	○Let's Listen 5で、田中先生とジャック先生の会話を聞いて、ジャック先生に最も喜んでもらえるプレゼントとその理由について書く。		聞		◎相手のことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなど、具体的な情報を聞き取っている。
	○Let's Try 4 で、特別な日とその理由をペアで尋ねたり答えたりする。	や			◎主な言語材料について理解し、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどについて、主な言語材料を用いて伝え合う技能を身に付けている。
7	◆クラスのスペシャル・カレンダーを完成させるために、誕生日や特別な日、その理由について尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Activity 3で、クラスのスペシャル・カレンダーを完成させるために、誕生日や特別な日などについて伝え合う。		や	や	◎互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどを伝え合っている。 ◎互いのことをよく知るために、誕生日や特別な日、好きなものや欲しいものなどを伝え合おうとしている。
	○Let's Listen and Read 3 で、音声を聞きながら文字を指で追う。				
	○Let's Write 3 で、特別な日を尋ねる文を完成させる。				



	○ <b>Sounds and Letters</b> でアルファベットの大文字をなぞったり，お手本を見ながら書いたりする。				
8	◆単元で学習したことを生かして，話を聞いたり読んだりする。また，アルファベットの大文字を識別する。				
	○ <b>Song Box</b> で，“Apples, Peaches, Pears, and Plums”を歌う。				
	○ <b>Around the World</b> で，モンゴル，オランダ，ブラジルの行事や祭りを紹介する動画(QR)を視聴し，それぞれの国にはどのような行事があるかを聞き取る。				
	○ <b>Letter Box</b> で，絵の中に隠れたアルファベットの大文字を探す。				
	○ <b>Story Time</b> で，音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を読む。				
	○ <b>CAN-DO</b> チェックを行い，単元の学習を振り返る。				

単元名		<b>Lesson 3: What do you have on Mondays?</b>	教科書ページ	pp.34-43
		将来の夢をかなえるための時間割を作ろう。	配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	What do you have on (Mondays)?, I [We] have (Japanese) on (Mondays)., Do you have (Japanese) on (Mondays)?, I like (English)., I want to be a (teacher).		
	語句	一週間 / 教科など / 文房具 / 職業		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (4)話すこと [発表] イ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 What do you have on ~?, I [We] have ~ on ~., Do you have ~ on ~?, I like ~., I want to be ~. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	<p>相手のことをよく知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。</p>
話すこと [発表]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 将来の夢のための時間割について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p>	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。

			※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと[発表]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
--	--	--	--

# 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆教科名の言い方を理解することができる。				
	○学級のその日の時間割を見ながら指導者の話を聞いたり、好きな教科についてやり取りをしたりする。				
	○Let's Watch and Think 1 で、ベンのクラスの時間割について話を聞く。				
	○Follow Up で話の概要を捉え、単元のゴールを共有する。				目標に向けた指導を行う。 Let's Play 1 や Let's Listen 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Play 1 で、「ポインティング・ゲーム」を通して教科の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で教科名を聞き取る。				
	○Let's Try 1 で、クラスの今日の時間割について言ってみる。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
2	◆好きな教科について、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。				
	○Small Talk で身の回りにあるものについて、指導者の話を聞いたりやり取りをしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○学級のその日の時間割を見ながら指導者の話を聞いたり、好きな教科についてやり取りをしたりする。				

	○Let's Watch and Think 2 で登場人物の好きな教科について聞く。				
	○Let's Play 2 で、「ミッシング・ゲーム」を通して教科の言い方や好きな教科の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 2 で、登場人物の好きな教科について聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、好きな教科を伝えたり、その教科が好きかどうかを相手に尋ねたりする。				
3	◆好きな教科について、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Let's Play 3 で、Chant Box ②や「ステレオ・ゲーム」を通して好きな教科の言い方に慣れる。				目標に向けた指導を行う。 Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 で、好きな教科について尋ねたり答えたりする。				
	○Let's Listen and Read 1 で音声を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で自分の好きな教科の単語を書き写す。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
4	◆好きな教科や将来の夢について、聞き取ったり話したりすることができる。				
	○Small Talk で持ち物やその数について、指導者の話を聞いたり、質問に答えたりする。				
	○Let's Watch and Think 3 で外国の時間割やその子どもたちの将来の夢について聞き取る。				
	○Let's Play 4 で、「ポインティング・ゲーム」を通して職業の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 3 で、登場人物の好きな教科や将来就きたい職業について聞き取る。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、好きな教科や将来の夢などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けて

					いる。
	○Let's Try 3 で、将来就きたい職業や好きな教科についてペアで伝え合う。	(発)			
5	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢とそれをかなえるための時間割について話すことができる。				
	○Let's Play 5 ① で、「インフォメーション・ギャップ・ゲーム」を通して時間割について、尋ねたり答えたりする。				
	○Let's Play 5 ② で、「ジェスチャー・ゲーム」を通して職業の言い方に慣れる。				
	○Activity 2 で、将来の夢をかなえるための時間割を考え、グループで伝え合う。	発	発		◎主な言語材料について理解し、将来の夢のための時間割について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、自分の考えや気持ちを含めて話している。
	○Let's Listen and Read 2 で音声を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 2 で自分が就きたい職業を書き写す。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
6	◆相手のことをよく知るために、将来の夢について聞き取ったり、夢をかなえるための時間割について話したりすることができる。				
	○Small Talk で好きな曜日について、指導者の話を聞いたりやり取りしたりする。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物の時間割について聞き、将来の夢をかなえるためにおすすめの教科とその理由を書く。		聞	聞	◎相手のことを知るために、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。 ◎相手のことを知るため

					に、好きな教科や将来の夢のための時間割などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。
	○自分の将来の夢をかなえるための時間割を見直し、表現を考える。				
	○Let's Try 4 で、互いのことをよく知るために、将来の夢をかなえるための時間割について、好きな教科や将来の夢などを話す。	発			◎主な言語材料について理解し、将来の夢のための時間割について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢をかなえるための時間割を発表することができる。				
	○Activity 3 で、全体やグループで、自分のことをよく知ってもらうために将来の夢をかなえるための時間割について発表する。		発	発	◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、自分の考えや気持ちを含めて話している。 ◎自分のことをよく知ってもらうために、将来の夢のための時間割について、自分の考えや気持ちを含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 で、夢をかなえるための時間割を書く。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字をなぞったり、お手本を見ながら書いたりする。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、アルファベットの小文字を識別する。				
	○Song Box で、“Today is Monday.”を歌う。				
	○Around the World で、ジャマイカ、ウガンダ、フィンランドの伝統や文化に基づいた授業についての動画(QR)を視聴する。				
	○Letter Box で、アルファベット順に文字をたどりゴールを目指す。				

	○ <b>Story Time</b> で、音声で十分に慣れ親しんだ文の意味を考える。				
	○ <b>Sounds and Letters</b> や <b>Letter Box</b> で、アルファベットの小文字に慣れ親しむ。				
	○ <b>CAN-DO</b> チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名	<b>Let's Check ①</b>		教科書ページ	pp.44-47
	Questions : 5 年 2 組の仲間たち Let's Talk! : 先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		<p>Questions : 相手のことをよく知るために、時間割や誕生日、好きなものやもっているものなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、活字体の大文字を識別したり、書いたりすることができる。</p> <p>Let's Talk! : 互いのことをよく知るために、誕生日や好きな教科などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p>		
主な 言語 材料	表現	Lesson 1～3で学習した内容		
	語句	Lesson 1～3 で学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと ア, イ / (2)読むこと ア / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ / (5)書くこと ア		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>&lt;知識&gt; 文字の読み方, <b>We have ~ on ~., My birthday is ~., I like [have] ~.</b> 及びその関連語句(以下, 主な言語材料)などについて理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 時間割や誕生日や好きなものやもっているものなど, 具体的な情報を聞き取り, 文字の読み方が発音されるのを聞いたときにどの文字であるかがわかるための技能を身に付けている。</p>	登場人物のことをよく知るために、好きなものなど、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
読むこと	<p>&lt;知識&gt; 活字体の大文字について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 活字体の大文字を識別する技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	<p>&lt;知識&gt; これまでに学習した言語材料について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 誕生日や好きな教科などを表す語句や表現を用いて, 伝え合う技能を身に付けている。</p>	互いのことをよく知るために、誕生日や好きな教科などについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るために、誕生日や好きな教科などについて、尋ねたり答えたりして伝え



			合おうとしている。
書くこと	<知識>大文字の活字体を理解している。 <技能>大文字の活字体を書く技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

**Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)**

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 誕生日や好きな教科などについて, 相手によくわかってもらえるように情報を加えて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に関連した質問をしたり感想などを述べたり質問に答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 誕生日や好きな教科などについて, 相手によくわかってもらえるように情報を加えて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に関連した質問をしたり感想などを述べたり質問に答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり, 語句や表現の一部に間違いはあるものの, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 誕生日や好きな教科などについて, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問をしたり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 誕生日や好きな教科などについて, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問をしたり答えたりしようとしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況

単元名		<b>Lesson 4: I can draw pictures well.</b> もっと自分を知ってもらおう。	教科書ページ	pp.50-59
			配当時数	8 時間
単元目標		相手や第三者のことをよく知るために、できること、できないことについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	I [You / He / She] can [can't] (play soccer)., Can you (play soccer)?, Yes, I can. / No, I can't.		
	語句	スポーツ / 楽器 / 動作など① / 遊び		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (4)話すこと [発表] イ / (5)書くこと ア, イ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 できること、できないことに関する語句やI [You / He / She] can [can't] ～., Can you ～? 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	相手や第三者のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 自分のできること、できないことなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p>	自分のことをよく知ってもらうために、自分のできること、できないことなどについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	<p>自分のことをよく知ってもらうために、自分のできること、できないことなどについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと[発表]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりす</p>

			ることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 自分のできること、できないことについて、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

# 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆できること、できないことの言い方について理解することができる。				
	○教科書紙面を見ながら、 <b>Let's Watch and Think 1</b> を視聴し、登場人物のできること、できないことなどについて聞き取り、単元の学習の見通しをもつ。				目標に向けた指導を行う。 <b>Let's Watch and Think 1</b> や <b>Let's Play 1</b> における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○ <b>Follow Up</b> で指導者の話を聞いたり、指導者とやり取りしたりしながらターゲット・センテンスの言い方を知り、単元のゴールを設定する。				
	○ <b>Let's Play 1</b> の「ポインティング・ゲーム」を通して動作の言い方に慣れる。				
	○ <b>Let's Listen 1</b> において、ペンのできる3つのことを聞き取る。				
	○ <b>Let's Try 1</b> を通して、自分のできることを言う。				
	○ <b>Sounds and Letters</b> で、アルファベットの大文字を読んだり書いたりする。				
2	◆できること、できないことについて、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○ <b>Small Talk</b> で、好きなスポーツについて、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 <b>Let's Watch and Think 2</b> や <b>Let's Try 2</b> における児童の活動状況を見取り、指導や
	○ <b>Let's Watch and Think 2</b> において、田中				

	先生とジャック先生のできることにについて聞き取り，内容を理解する。				学習改善に生かす。
	○Let's Play 2 で「ビンゴ・ゲーム」を通して，動作を表す言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 2 において，ベンや春陽，秋太のできることに，できないことを聞き取る。				
	○Let's Try 2 を通して，ペアのできることに，できないことを伝え合う。				
3	◆できること，できないことにについて，尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Let's Play 3 で，できることにについて尋ねる表現に慣れる。				目標に向けた指導を行う。 Activity 1 や Let' Write 1 における児童の活動状況を見取り，指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 において，ペアの友達のできることに，できないことを予想して尋ね合う。				
	○Let's Listen and Read 1 を通して，夏輝が できることにについて，音声を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で，自分のできることを1つ書く。				
	○Sounds and Letters で，アルファベットの大文字を読んだり書いたりする。				
4	◆登場人物の身近な人のできることなどについて聞き取ったり，友達のできることに，できないことについて紹介したりすることができる。				
	○Small Talk で，好きな教科について，指導者の話を聞いたり，指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Let's Watch and Think 3 で登場人物たちがインタビューをしている様子の動画を見て，わかったことを書く。				
	○Let's Play 4 で，写真の人物が できることに，できないことを言うてみる。				
	○Let's Listen 3 において，秋太たちが紹介する田中先生や夏輝，春陽のできることに，できないことを聞き取り，線で結ぶ。	聞			◎主な言語材料などについて理解し，できることに，できないことなどについて，具体的な情報を聞き取ったり，短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。

	○Let's Try 3 で、ペアで友達のできること、できないことを紹介する。				
5	◆相手のことをよく知るために、登場人物のできることなどについて聞き取ったり、身近な人のできること、できないことについて紹介したりすることができる。				
	○Let's Listen 4 において、ジャック先生が紹介するベンや春陽、夏輝の中で、ポスター作りの条件に合っている人物を聞き取る。		聞		◎相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。
	○Activity 2 において、グループの友達に、自分の身近な人のできること、できないことを紹介する。				
	○Let's Listen and Read 2 を通して、ベンが話す春陽のできること、できないことについて、音声を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 2 で、自分のできないことを1つ書く。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの太文字を読んだり書いたりする。				
6	◆自分のできること、できないことについて話すことができる。				
	○Small Talk で、誕生日に欲しいものについて、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Let's Watch and Think 4 において、ソフィアとケビンの自己紹介を聞き取り、内容を理解する。				
	○Let's Try 4 で、自分のことをよく知ってもらうために、できること、できないことを考え、ペアで話す。	(発)			
	○Song Box で、“Punchinello”を歌う。				
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、自分のできること、できないことについて発表したり、書いたりすることができる。				
	○Activity 3 において、友達が興味をもってくれるように工夫をしながら、自分のできること、できないことを発表する。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、自分や相手、第三者ができること、できないことなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや

				<p>気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p> <p>◎自分や第三者のことをよく知ってもらうために、自分や第三者ができること、できないことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>◎自分や第三者のことをよく知ってもらうために、自分や第三者ができること、できないことなどについて、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p>
	○Let's Listen and Read 3 を通して、美冬ができることについて、音声を聞きながら、文を指で追う。			
	○Let's Write 3 で、自分のできること、できないことを1つずつ書く。	書		◎主な語句や表現について理解し、自分や第三者のできること、できないことなどについて、主な言語材料を用いて書く技能を身に付けている。
	○Sounds and Letters で、アルファベットの大文字を読んだり書いたりする。			
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、アルファベットの大文字の特徴を理解する。			
	○Around the World を見て、世界中で行われている、みんなのできるスポーツについて知る。			
	○Letter Box を通して、大文字の特徴を理解する。			
	○Story Time を通して、文字を指で追いながら読むことに親しみ、話の内容を楽しむ。			
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。			

単元名	<b>Lesson 5: Where is the station?</b>		教科書ページ	pp.60-69
	マイタウンを作って案内しよう。		配当時数	8 時間
単元目標		相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。		
主な言語材料	表現	Where is (the station)?, Go straight for one block [two blocks]., Turn right [left]., You can see it on your right [left]., It's on [in / under / by] (the park)., We have (a park) in our town. What is your favorite place?, My favorite place is [It's] (the library).		
	語句	建物など / 自然など / 道案内 / 位置 / 身の回りのもの		
関連する領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 Where is ～?, Go straight for ～ block(s)., Turn right [left]., You can see it on your right [left]., It's on [in / under / by] ～., We have ～ in our town., What is your favorite place?, My favorite place is [It's] ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取っている。	<p>相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。</p>
話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 地域のお気に入りの場所について、主な言語材料を用いて、道順などを尋ねたり答</p>	互いのことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答え	互いのことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたり

	えたりして伝え合う技能を身に付けている。	たりして伝え合っている。	して伝え合おうとしている。  ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと〔やり取り〕」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
--	----------------------	--------------	---

#### 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆町にある施設や建物の言い方について理解することができる。				
	○教科書紙面や自分たちの地域の地図を見ながら、指導者の話を聞いたり、指導者とやり取りをしたりする。				目標に向けた指導を行う。 <b>Let's Try 1</b> や <b>Let's Play 1</b> における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○ <b>Let's Try 1</b> で、自分たちの地域にある施設や建物について言ってみる。				
	○ <b>Let's Play 1</b> で、ビンゴ・ゲームを通して施設や建物の言い方に慣れる。				
	○ <b>Let's Listen 1</b> で、施設や建物を聞き取る。				
	○ <b>Let's Watch and Think 1</b> で、ペンがゲームで作った町について、登場人物の話を聞く。				
	○ <b>Follow Up</b> で話の概要を捉え、単元のゴールを設定する。				
	○ <b>Sounds and Letters</b> で、アルファベットの小文字を読んだり書いたりする。				
2	◆ものの位置を表す表現について理解することができる。				
	○ <b>Small Talk</b> で、学校の好きな場所について				目標に向けた指導を行う。



	て、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				Let's Listen 2 や Let's Try 2 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○教科書pp.60-61のイラストにあるものや身の回りにあるものの位置について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Let's Play 2 で、指示を聞いてものの位置を変える。				
	○Let's Listen 2 で、ものの位置について聞き取る。				
	○Chant Box で、“Where is your school bag?” を言う。				
	○Let's Try 2 で、自分で作った部屋にあるものの位置について話す。				
	○Song Box で、“On, In, Under, By” Song を歌う。				
3	◆町にある施設や建物、それがあある場所について、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Let's Play 3 で、地図記号で表された施設や建物がある場所について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Activity 1 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 で、自分の町を作り、ペアでそれぞれの町にある施設や建物、それがあある場所について、尋ねたり答えたりする。				
	○Let's Listen and Read 1 を行う。				
	○Let's Write 1 を行う。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字を読んだり書いたりする。				
4	◆相手のマイタウンにある施設や建物について、道案内を聞いたり、道順を尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Small Talk で、好きな秋の食べ物とそれを食べたり買ったりすることができる施設や建物について、指導者の道案内を聞いたり道案内をしたりする。				
	○Let's Watch and Think 2 で、登場人物の道案内を聞く。				
	○Let's Play 4 で、サイモン・セズ・ゲームを通して道案内の言い方に慣れる。				

	○Let's Listen 3 で、登場人物の道案内を聞く。	(聞)			
	○Let's Try 3 で、マイタウンについて、ペアで駅から自分の家までの道案内をし合う。	(や)			
5	◆マイタウンのお気に入りの場所について、道順を尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Chant Box で、“Where is the pizza shop?”を言う。				
	○Let's Play 5 で、道案内やそこでできることなどを聞いて、どの施設や建物について話しているかを考える。				
	○Activity 2 で、マイタウンのお気に入りの場所について、グループで道案内をし合う。	や			◎主な言語材料について理解し、地域のお気に入りの場所について、主な言語材料を用いて、道順を伝え合う技能を身に付けている。
	○Let's Listen and Read 2 を行う。				
	○Let's Write 2 を行う。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの小文字を読んだり書いたりする。				
6	◆相手のことをよく知るために道案内を聞いたり、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。				
	○Small Talk で、学校の施設について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Chant Box で、“Where is the pizza shop?”を言う。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物によるお気に入りの場所への道案内を聞く。	聞	聞	聞	◎主な言語材料などについて理解し、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 ◎相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取っている。

					◎相手のことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順など具体的な情報を聞き取ろうとしている。
	○指導者が自分の好きな場所について、気持ちや考えを含めて話すのを聞く。				
	○自分のお気に入りの場所について、その理由を表す表現を考える。				
	○Let's Try 4 で、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合う。	や			◎主な言語材料について理解し、地域のお気に入りの場所について、主な言語材料を用いて、道順を伝え合う技能を身に付けている。
7	◆互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。				
	○Chant Box で、“Where is the pizza shop?”を言う。				
	○Activity 3 では、全体やグループで、互いのことをよく知るために、マイタウンのお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを尋ねたり答えたりして伝え合う。	や	や	や	◎主な言語材料について理解し、地域のお気に入りの場所について、主な言語材料を用いて、道順を伝え合う技能を身に付けている。 ◎互いのことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを伝え合っている。 ◎互いのことをよく知るために、地域のお気に入りの場所について、道順やお気に入りの理由などを伝え合おうとしている。
	○Let's Listen and Read 3 を行う。				
	○Let's Write 3 を行う。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、アルファベットの小文字を書く。				
	○Song Box で、“Hark! Hark! The dogs do bark.”, “On, In, Under, By” Song を歌う。				

	○ <b>Around the World</b> の動画を視聴する。				
	○ <b>Story Time</b> で、音声で十分に慣れ親しんだ文の意味を考える。				
	○ <b>Sounds and Letters(p.117)</b> や <b>Letter Box</b> で、アルファベット(小文字)の学習のまとめをする。				
	○ <b>CAN-DO</b> チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名		<b>Lesson 6: What would you like?</b> ランチメニューを考えて注文しよう。	教科書ページ	pp.70-79
			配当時数	8 時間
単元目標		相手にふさわしい注文を選ぶために、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取ったり、身近な人のために考えた献立をレストランなどで注文するために、丁寧な言い方で尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。		
主な言語材料	表現	May I help you?, What would you like?, I'd like (a hamburger)., How much is it?, It's (500) yen., It's (delicious)., What's this?, It's (pho)., It's (rice noodles).		
	語句	食べ物 / 味など / 数		
関連する領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] ア, ウ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 What would you like?, I'd like ～., How much is it?, It's ～ yen., It's ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	相手にふさわしい注文を選ぶために、料理や味などについて、具体的な情報を聞き取っている。	<p>相手にふさわしい注文を選ぶために、料理や味などについて、具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。</p>
話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 料理やその値段、味などについて、主な言語材料を用いて、丁寧な言い方で尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。</p>	身近な人のために考えた献立をレストランなどで注文するために、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で尋ねたり答えたりして伝え合っている。	<p>身近な人のために考えた献立をレストランなどで注文するために、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話す</p>

			こと「やり取り」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
--	--	--	---

# 単元計画例

時	目標（◆）と主な学習活動（○）	評価			
		知	思	態	評価規準（◎）
1	◆食べ物や飲み物の言い方を理解することができる。				
	○Let's Watch and Think 1 で、食べ物や飲み物について、登場人物の話を視聴する。				目標に向けた指導を行う。 児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Follow Up で話の概要を捉え、単元のゴールを共有する。				
	○Let's Play 1 で、料理の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 1 で、登場人物の食べたいものを聞き取る。				
	○Let's Try 1 で、自分が食べたいものを言う。				
	○Sounds and Letters で大文字に対応する小文字を書く。				
2	◆丁寧な言い方での注文を聞き取ったり、丁寧な言い方で注文したりすることができる。				
	○Small Talk で、好きな季節について指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 2 で、登場人物と店員とのやり取りを視聴する。				
	○Let's Play 2 で、食べ物の味の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 2 で、登場人物が注文した食べ物を聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、自分が注文したい食べ物を選んで言う。				
3	◆丁寧な言い方で食べ物や飲み物を注文したり、注文を尋ねたりすることができる。				

	○Let's Play 3 で、食べ物の言い方に慣れる。				目標に向けた指導を行う。 児童の活動状況を見取り、 指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 で、店員と客になりきって、注文を尋ねたり注文をしたりする。				
	○Let's Listen and Read 1 で教科書の英文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で自分が注文したい料理を書く。				
	○Sounds and Letters で大文字に対応する小文字を書く。				
4	◆料理の値段について、聞き取ったり尋ね合ったりすることができる。				
	○Small Talk で、身の回りのものの数について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 児童の活動状況を見取り、 指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 3 で、料理の値段や味についての登場人物の話を視聴する。				
	○Let's Play 4 で、数や値段の言い方に慣れる。				
	○Let's Listen 3 で、料理の値段を聞き取る。				
	○Let's Try 3 で、グループで料理の値段を尋ね合う。				
5	◆相手のことをよく知るために、注文した料理とその理由、味や値段などについて聞き取ったり、尋ねたり答えたりすることができる。				
	○Let's Listen 4 で、登場人物の注文した料理とその理由を聞き取る。	聞	聞	聞	◎主な言語材料などについて理解し、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 ◎レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取っている。 ◎レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き

	<p>○Activity 2 で、グループで料理やその味、値段などを尋ねたり答えたり、紹介したりする。</p> <p>○Let's Listen and Read 2 で教科書の英文を指で追う。</p> <p>○Let's Write 2 で値段を尋ねる表現を書きましょう。</p> <p>○Sounds and Letters(p.118)で大文字に対応する小文字を書く。</p>	や			<p>取ろうとしている。</p> <p>◎主な言語材料について理解し、料理やその値段、味などについて、主な言語材料を用いて、丁寧な言い方で伝え合う技能を身に付けている。</p>
6	<p>◆料理とその値段について聞き取ったり、ランチメニューを考えて注文したりすることができる。</p> <p>○Small Talk で、好きな野菜について、指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。</p> <p>○Let's Listen 5 で、料理の値段と、登場人物が注文した料理について聞き取る。</p> <p>○Let's Try 4で、互いのことをよく知るために、自分で決めたランチメニューのテーマに沿った料理を注文したり、それに答えたりして伝え合う。</p>	聞			<p>◎主な言語材料などについて理解し、料理やその値段、味などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>
7	<p>◆身近な人のためにランチメニューのテーマを考え、食べ物や飲み物を注文したり、それに答えたり、メニューを紹介したりして、伝え合うことができる。</p> <p>○Activity 3 で、身近な人のために決めたランチメニューのテーマに沿った料理を注文したり、注文を尋ねたり、料理を紹介する。</p>	や	や	や	<p>◎主な言語材料について理解し、料理やその値段、味などについて、主な言語材料を用いて、丁寧な言い方で伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>◎レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で伝え</p>



					合っている。 ◎レストランなどで注文するという目的に応じて、料理やその値段、味などについて、丁寧な言い方で伝え合おうとしている。
	○Let's Write 3 で、相手の名前と注文したものを書く。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、英語の文字の音について知る。				
	○Song Box で、“What would you like?” を歌う。				
	○Around the World の動画を視聴する。				
	○Letter Box で、アルファベットの大文字・小文字の学習のまとめをする。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を読む。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				

単元名	<b>Let's Check ②</b>		教科書ページ	pp.80-83
	Questions : 太陽小学校の先生たち Let's Talk! : 先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		<p>Questions:相手のことをよく知るために、できることやできないことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりすることができる。また、レストランで注文するという場面に応じて、短い話を聞いて概要を捉えることができる。また、活字体で書かれた小文字を識別し、読み方がわかったり、書いたりすることができる。</p> <p>Let's Talk! : 互いのことをよく知るために、できることや好きなもの、住んでいる町のことなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p>		
主な 言語 材料	表現	Lesson 4～6で学習した内容		
	語句	Lesson 4～6 で学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと ア, イ, ウ / (2)読むこと ア / (3)話すこと【やり取り】 イ, ウ / (5)書くこと ア		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉文字の読み方、I [You / He / She] can [can't] ～ ., Where is ～ ?, Go straight for ～ block(s)., Turn right [left]., You can see it on your right [left]., What would you like?, I'd like ～ ., How much is it?, It's ～ yen., It's ～. 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。</p> <p>〈技能〉登場人物のできること、できないことなど、具体的な情報を聞き取り、文字の読み方が発音されるのを聞いたときにどの文字であるかがわかるための技能を身に付けている。</p>	登場人物のことをよく知るために、第三者ができることについて具体的な情報を聞き取ったり、レストランでどのような会話をしているかを知るために、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
読むこと	<p>〈知識〉活字体の小文字について理解している。</p> <p>〈技能〉活字体の小文字を識別する技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。</p>	互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、できることや好きなもの、住んでいる町のことなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いの意外な一面を知ったり知ってもらったりするために、できることや好きなもの、住んでいる町のことなどについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
書くこと	<p>〈知識〉小文字の活字体を理解している。</p> <p>〈技能〉小文字の活字体を書く技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いの意外な一面をよく知ったり、知ってもらったりするために、できることや住んでいる町のことなどについて、相手によくわかってもらえるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、質問に答えたりしている。	互いの意外な一面をよく知ったり、知ってもらったりするために、できることや住んでいる町のことなどについて、相手によくわかってもらえるように情報を加えて自分のことを話したり、ALTに関連した質問をしたり感想などを述べたり、質問に答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり、語句や表現の一部に間違いはあるものの、自分のことを話したり、ALTに質問したり答えたりしている。	互いの意外な一面をよく知ったり、知ってもらったりするために、できることや住んでいる町のことなどについて、自分のことを話したり、ALTに質問をしたり答えたりしている。	互いの意外な一面をよく知ったり、知ってもらったりするために、できることや住んでいる町のことなどについて、自分のことを話したり、ALTに質問をしたり答えたりしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況

単元名		Lesson 7: I love my town. 「町のすてきなところ」をしょうかいしよう。	教科書ページ	pp.86-95
			配当時数	8 時間
単元目標		自分たちの住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所について、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。また、地域について書かれたものを読んで意味がわかる。		
主な 言語 材料	表現	I love my town., My favorite place is (the amusement park)., We have [don't have] (a park)., We can (enjoy watching soccer games). It's (beautiful).		
	語句	すること/したこと / 建物など / 状態など / 様子など		
関連する 領域別目標		(2)読むこと イ / (3)話すこと [発表] ウ / (5)書くこと イ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
読むこと	<p>〈知識〉 My favorite place is ～., We have ～., We can enjoy ～., It's ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 自分たちの住む地域について、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。</p>	※本単元では記録に残す評価は行わない。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [発表]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 自分たちの住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p>	自分たちの住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	<p>自分たちの住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと [発表]」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けた</p>

			りすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	〈知識〉 主な言語材料について理解している。 〈技能〉 自分たちの住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	自分たちの住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。

# 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)
1	◆町にある施設や場所、名産などの言い方を知ることができる。				
	○Let's Watch and Think 1 で、登場人物の町にある施設や場所について聞き取る。				目標に向けた指導を行う。 児童の学習状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Follow Up で、登場人物の話の概要を確認し、単元のゴールを設定する。				
	○Let's Play 1 で、「ポインティング・ゲーム」を通して、地域にある施設や場所の表現に慣れ親しむ。				
	○Let's Listen 1 で、施設や場所の表現を聞き取る。				
	○Let's Try 1 で、町にある自分の好きな施設や場所、名産などを伝える。				
2	◆町にある施設や場所、名産について、様子などを伝えることができる。				
	○Small Talk で、好きな教科について、指導者の話を聞いたりやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 児童の学習状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 2 で、ベンや春陽たちの話(Let's Watch and Think 1)を再度視聴し、町のおすすめの場所やその理由について聞き取る。				

	○Let's Play 2 で、ジェスチャーでの伝え合いを通して、状態や特徴を表す表現を理解する。				
	○Let's Listen 2 で、春陽の町紹介を聞いて、施設の名前やその様子について聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、ペアで自分たちの町の施設やその様子について伝え合う。				
3	◆町にあるすてきな施設や場所の様子などを伝え合うことができる。				
	○Let's Play 3 で、クイズを通して、施設や様子を表す表現に慣れ親しむ。				目標に向けた指導を行う。 児童の学習状況を見取り、 指導や学習改善に生かす。
	○Activity 1 で、クイズ形式で「町のすてきなところ」を紹介しながら、様子や特徴、その場所でできることなどを伝える。				
	○Let's Listen and Read 1 で、春陽の町の紹介を聞きながら、文字を指で追う。				
	○Let's Write 1 で、自分たちの町にあるすてきな施設や場所を書く。				
	○Sounds and Letters で、アルファベットの大文字と小文字を区別して4線に正しく書く。				
4	◆海外の町や自分たちの町でできることを、聞いたり話したりすることができる。				
	○Small Talk で、「できること・できないこと」について、指導者の話を聞いたりやり取りしたりする。				
	○Let's Watch and Think 3 で、外国の町紹介の動画を視聴し、行きたい国を選び、理由を書く。				
	○Let's Play 4 で、「ぴったりゲーム」を通して、場所や施設やその様子についての表現に慣れ親しむ。				
	○Let's Listen 3 で、ベンの町紹介から、町にある施設や様子を聞き取る。	(聞)			
	○Let's Try 3 で、ペアで自分の町でできることや様子を伝え合う。				
5	◆自分が考える「町のすてきなところ」について話すことができる。				
	○Let's Play 5 で、「観光案内ゲーム」を通して自分の住んでいる地域を紹介する。				

	○Activity 2 で、「町のすてきなところ」について話す。	発			◎主な言語材料について理解し、自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。
	○Let's Listen and Read 2 で、秋太の町紹介を聞きながら、文字を指で追う。				
	○Let's Write 2 で、自分たちの町でできることを書く。	(書)			
	○Sounds and Letters で、アルファベットの大文字と小文字を区別して4線に正しく書く。				
6	◆町の見どころについてのポスターを読んだり、発表する内容を整理したりすることができる。				
	○Small Talk で、「できること・できないこと」について、指導者の話を聞いたりやり取りしたりする。				
	○Let's Read 1 で、読んでわかったことを書く。	読			◎主な言語材料などについて理解し、自分たちが住む地域について書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。
	○Let's Try 4 で、住んでいる地域のよさについて伝える内容を整理する。				
	○Let's Try 4 で、グループで地域のよさが伝わるように内容を整理し、よく知ってもらうための工夫をしながら発表の練習をする。	(発)	(発)	(発)	
7	◆自分たちの住んでいる地域のすてきなところを知ってもらうために、地域の施設やそこできることなどについて発表することができる。				
	○Activity 3 で、自分たちの住んでいる地域のすてきなところを知ってもらうために、地域の施設やできることなどについて発表する。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎自分たちが住む地域をよ

					<p>く知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>◎自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。</p>
	○Let's Write 3 で、「町のすてきなところ」のポスターを完成させる。	書	書		<p>◎主な言語材料について理解し、自分たちが住む地域について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。</p> <p>◎自分たちが住む地域をよく知ってもらうために、おすすめの場所などについて自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。</p>
	○Sounds and Letters で、アルファベットの大文字と小文字を区別して4線に正しく書く。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、アルファベットの読み方を聞いて活字体の大文字を書く。				
	○Song Box で、「I love my town.」を歌う。				
	○Around the World で、ボリビア、アラブ首長国連邦、アメリカ合衆国の紹介動画を視聴し、それぞれの国の施設やそこでできることなど、地域のよさを聞き取る。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しんだ文を読み、意味を考える。				
	○Letter Box で、アルファベットの読み方を聞いて、アルファベットの大文字を書く。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振り返る。				



単元名	<b>Lesson 8: My Hero</b>		教科書ページ	pp.96-105
	クラスのみんなの「ヒーロー図かん」を作ろう。		配当時数	8 時間
単元目標		互いの憧れる人や尊敬する人のことをよく知ったり知ってもらったりするために、得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えたり、伝えたい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、例文を参考に書いたりすることができる。		
主な 言語 材料	表現	Who is your hero?, My hero is (Ohtani Shohei)., He [She] is (a baseball player)., He [She] is good at (playing baseball), He [She] is (nice).		
	語句	動作など① / 職業 / 家族・人 / 性格など		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (4)話すこと [発表] イ / (5)書くこと ア, イ		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 Who is your hero?, My hero is ～., He [She] is ～., He [She] is good at ～. 及びその関連語句など（以下、主な言語材料）について理解している。</p> <p>〈技能〉 憧れる人や尊敬する人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>相手や相手の憧れる人や尊敬する人のことをよく知るために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えている。</p>	<p>相手や相手の憧れる人や尊敬する人のことをよく知るために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えようとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「聞くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。</p>
話すこと [発表]	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 憧れる人や尊敬する人が得意なことやできること、人柄などについて、</p>	<p>憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、伝え</p>	<p>憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、伝えたい内容を整理</p>

	て、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	たい内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。  ※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「話すこと〔発表〕」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。
書くこと	<p>〈知識〉 主な言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 憧れる人や尊敬する人について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。</p>	憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	<p>憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書こうとしている。</p> <p>※単元末に評価の総括を行う際は、単元を通して、「書くこと」における、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行ったり、自らの学習を調整したりしようとしているかどうかを見取り、それらを加味して行うようにする。</p>

#### 単元計画例

時	目標 (◆) と主な学習活動 (○)	評価			
		知	思	態	評価規準 (◎)

1	◆得意なことの言い方を理解することができる。				目標に向けた指導を行う。  Let's Watch and Think 1 や Let's Play 1 における児童 の活動状況を見取り、指導 や学習改善に生かす。
	○Let's Watch and Think 1 で、アメリカに 帰ったベンのおじいさん、おばあさんから の動画についての話を視聴する。				
	○Follow Up で話の概要を捉え、単元のゴール を共有する。				
	○Let's Play 1 で、様々な動作の言い方に慣 れる。				
	○Let's Listen 1 で、ベンたちのヒーローの得 意なことについて聞く。				
	○Let's Try 1 で、自分の得意なことを言 う。				
2	◆自分の得意なことについて尋ねたり答えたりすることができる。				目標に向けた指導を行う。  Let's Watch and Think 2 や Let's Play 2 における児童 の活動状況を見取り、指導 や学習改善に生かす。
	○Small Talk で、好きなスポーツについて 指導者の話を聞いたり、指導者や友達とや り取りしたりする。				
	○Let's Watch and Think 2 で、美冬とベン の得意なことと得意ではないことについて の話を視聴する。				
	○Let's Play 2 で、ある動作が得意かどうか を表す表現に慣れる。				
	○Let's Listen 2 で、ソフィア、ケビン、 ジャック先生の得意なことを聞き取る。				
	○Let's Try 2 で、得意なことをペアで尋ね たり答えたりする。				
3	◆自分にとってのヒーローができることや得意なことを伝え合うことができる。				目標に向けた指導を行う。  Activity 1 や Let's Write 1 に おける児童の活動状況を見 取り、指導や学習改善に生 かす。
	○Let's Play 3 で、身近な人や職業などの言 い方や、heやsheを使って得意なことを表 す表現に慣れる。				
	○Activity 1 で、自分にとってのヒーローが 得意なことやできることを紹介する。				
	○Let's Listen and Read 1 を通して、ベンが 話す自分のヒーローについて、内容を聞き ながら文を指で追う。				
	○Let's Write 1 で、自分のヒーローとその人 ができることや得意なことを書く。				

	○Sounds and Letters で、音の特徴について考える(dog, jog, frog)。				
4	◆得意なことや人柄を聞き取ったり、身近な人の得意なことや人柄、職業などについて話したりすることができる。				
	○Small Talk で、身近な人のできることについての話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				
	○Let's Watch and Think 3 で、外国の子どもたちが自分のヒーローを紹介している動画を見る。				
	○Let's Play 4 で、人柄を表す表現に慣れる。				
	○Let's Listen 3 で、夏輝、秋太、美冬の家族の紹介を聞き、それぞれが得意なことや人柄について聞き取る。	聞			◎主な言語材料などについて理解し、憧れる人や尊敬する人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。
	○Let's Try 3 で、友達や身近な人をペアで紹介する。				
5	◆相手のことについてよく知るために、得意なことや人柄などを聞き取ったり、自分のヒーローについて話したり書いたりすることができる。				
	○Let's Listen 4 で、ペンがお世話になった6年生に送る感謝のメッセージカードについて聞き取る。		聞	聞	◎相手や相手の憧れる人や尊敬する人のことをよく知るために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えている。 ◎相手や相手の憧れる人や尊敬する人のことをよく知るために、その人が得意なことやできること、人柄などについて、短い話を聞いて概要を捉えようとしている。
	○Activity 2 で、グループで自分のヒーローをクイズ形式で紹介し合う。				
	○Let's Listen and Read 2 を通して、春陽が				

	話す自分のヒーローについて、内容を聞きながら文を指で追う。				
	○Let's Write 2 で自分たちの町でできることを書く。				
	○Sounds and Letters で、音の特徴について考える(map, cap, clap)。				
6	◆登場人物のヒーローの紹介文を読んだり、自分のヒーローについて内容を整理して話したりすることができる。				
	○Small Talk で、好きなキャラクターについて指導者の話を聞いたり、指導者や友達とやり取りしたりする。				目標に向けた指導を行う。 Let's Try 4 における児童の活動状況を見取り、指導や学習改善に生かす。
	○Let's Read 1 で、秋太が自分のヒーローについて書いたシートを読んでわかったことを書く。				
	○Let's Try 4 で、自分のことをよく知ってもらうために、自分のヒーローについてペアで紹介する。				
	○Song Box で、“My Hero”を歌う。				
7	◆自分のことをよく知ってもらうために、自分のヒーローについて発表したり、「ヒーロー図鑑」を作るために内容を整理して書いたりすることができる。				
	○Activity 3 で、自分のことをよく知ってもらうために、自分のヒーローについて発表する。	発	発	発	◎主な言語材料について理解し、憧れる人や尊敬する人が得意なことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。 ◎憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。 ◎憧れる人や尊敬する人のことをよく知ってもらうために、その人が得意なことやできることなどについて、内容を整理した上で、

					自分の考えや気持ちなどを 含めて話そうとしている。
	○Let's Write 3 で、「ヒーロー図鑑」を作る ために、自分のヒーローについて書く。	書	書	書	◎主な言語材料について理 解し、憧れる人や尊敬する 人について、主な言語材料 を用いて、自分の考えや気 持ちなどを含めて書く技能 を身に付けている。  ◎憧れる人や尊敬する人に ついてよく知ってもらうた めに、その人が得意なこと やできること、人柄などに ついて、自分の考えや気持 ちなどを含めて書いてい る。  ◎憧れる人や尊敬する人に ついてよく知ってもらうた めに、その人が得意なこと やできること、人柄などに ついて、自分の考えや気持 ちなどを含めて書こうとし ている。
	○Sounds and Letters で、音の特徴につい て考える(pig, dig, dog, top)。				
8	◆単元で学習したことを生かして、話を聞いたり読んだりする。また、英語のリズムや文字の 音について考える。				
	○Around the World を見て、モンゴル、セ ルビア、ブラジルの子どもたちの得意なこと を確認する。				
	○Sound Box で文字の音とリズムを楽し む。				
	○Story Time で、音声で十分に慣れ親しん だ語句や表現を読む。				
	○CAN-DO チェックを行い、単元の学習を振 り返る。				

単元名	<b>Let's Check ③</b>		教科書ページ	pp.106-109
	Questions : ミーナ先生, ありがとう Let's Talk! : 先生と話をしよう。		配当時数	2 時間
単元目標		<p>Questions : 相手のことをよく知るために, 地域でできることやその様子, 尊敬する人の得意なことや好きなことなどについて, 具体的な情報を聞き取ったり, 話の概要を捉えたりすることができる。また, 活字体の大文字と小文字を書くことができる。</p> <p>Let's Talk! : 互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p>		
主な 言語 材料	表現	これまで学習した内容		
	語句	これまで学習した内容		
関連する 領域別目標		(1)聞くこと イ, ウ / (3)話すこと [やり取り] イ, ウ / (5)書くこと ア		

#### 評価規準例

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 We have ～ ., We can enjoy ～ ., It's ～ ., He [She] is ～ ., He [She] is good at ～ ., He [She] is ～ ., What would you like?, I'd like ～.及びその関連語句(以下, 主な言語材料)などについて理解している。</p> <p>〈技能〉 地域でできることやその様子, 登場人物の憧れの人の得意なことや好きなことなど, 具体的な情報を聞き取るための技能を身に付けている。</p>	登場人物のことをよく知ったり, 登場人物への返事の内容を知るために, 具体的な情報を聞き取ったり, 短い話を聞いて概要を捉えたりしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。
話すこと [やり取り]	<p>〈知識〉 これまでに学習した言語材料について理解している。</p> <p>〈技能〉 自分や相手のことなどについて, これまでに学習した言語材料を用いて, 自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合う技能を身に付けている。</p>	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 尋ねたり答えたりして伝え合っている。	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉 大文字, 小文字の活字体を	※本単元では記録に残す評	※本単元では記

	理解している。 〈技能〉大文字, 小文字の活字体を 書く技能を身に付けている。	価は行わない。	録に残す評価は 行わない。
--	---	---------	------------------

Let's Talk! 教師用ルーブリック(評価基準例)

評価	観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(a)	既習表現を正しく用いて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に関連した質問をしたり感想などを述べたり, 答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 相手によくわかるように情報を加えて自分のことを話したり, <b>ALT</b> に関連した質問をしたり感想などを述べたり, 答えたりしようとしている。
(b)	時折言いよどんだり, 語句や表現の一部に間違いはあるものの, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問したり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問をしたり答えたりしている。	互いのことをよく知るために, 得意なことや自分の住む町などについて, 自分のことを話したり, <b>ALT</b> に質問をしたり答えたりしようとしている。
(c)	上記に満たない状況	上記に満たない状況	上記に満たない状況